

Ⅲ その他の活動報告

1. 教職員・学生を対象とした啓発活動及び支援

1-1 LGBT+ガイドライン

ガイドライン改訂、リーフレットの作成

ダイバーシティ推進センターでは、令和2年3月に、『LGBT+ Guidelines 長崎大学LGBT等性的マイノリティに関する対応ガイドライン』を発行しました。このガイドラインでは、LGBT等当事者学生に向けた学内の支援制度を整理しています。

その後、学内からより詳しい内容のガイドライン作成を求める声があり、令和3年にLGBT等ワーキンググループを立ち上げ、ガイドラインを見直し、令和4年5月に改訂版を発行しました。主な改訂箇所は、大学が発行する学生向けの書類の性別記載を削除し、通称名使用申請のための要項や手続きをわかりやすく整理しました。さらに、LGBT等について学内の理解をより一層深めていくために、基本的な用語の解説、長崎大学ハラスメント防止ガイドラインの説明、ダイバーシティの視点からの表現ガイドを新たに掲載しました。

改訂版の冊子は、ダイバーシティ推進センターのホームページに日本語版と英語版を掲載しています。また、冊子の内容を簡単にまとめた3つ折りリーフレットは、新入生オリエンテーションで配布しました。こちらも日本語版・英語版、ともにホームページに掲載してあります。



ガイドライン簡易版リーフレット

1-2 啓発ポスター

「くん」「さん」の性別の呼び分けは、呼ばれた本人の意図しない形で性別情報を不当にもらすことになってしまったり、トランスジェンダーの当事者にとっては、性別による呼び分けは日常的な生きづらさにもつながっています。そこで、このポスターを通して、性別による不必要な呼び分けをなくすことの周知・徹底をはかり、ダイバーシティに配慮した環境の実現をめざします。

ポスターは令和3年度に作成、学内各署に配布・掲示を依頼し、学内全体の意識改革につなげます。



1-3 長崎大学学生への生理への支援

令和4年4月より、長崎大学が考えるSDGsに基づく『生理用ナプキンの無料提供』の展開の一環として、生理用品が生活必需品であることを、生理のある人もない人も共に理解することで、生きやすい世の中になり、SDGsのスローガンである「誰も置き去りにしない (leave no one behind)」につながると考え、本センターで取組を始めました。

【取組の目的】

- ダイバーシティ推進センターが主導することにより、SDGs及びプラネタリーヘルス理念に基づく全学的・組織的な取組として拡充・推進することができる
- 女子学生が安心して通えるキャンパスづくりへの貢献
- 女性研究者育成のすそ野拡大をはかる
- 女子学生、特に経済的困難にある学生の福利厚生の上
- 女子学生に対する健康管理教育の促進

文教キャンパスの図書館や教養教育の講義室、女子学生の多い部局等18か所に設置しました。生理用品は、株式会社G-Placeのご協力により安価にてノンポリマーナプキンを購入し使用しておりました。天然由来成分を使用したコットン100%のトップシートと高分子吸収材不使用を両立した生理用品であり、環境に配慮した製品です。学生に自身の健康について興味を持ってもらうことを目的として、健康管理教育の一環として本製品を使用しました。また、ボックスへの補充は、学生サークルpartner's shoesの協力により毎週実施していました。



令和5年10月23日、オイテル株式会社によるOiTr機器を文教キャンパスの11か所のトイレに設置導入しました。今後、生理用品はオイテル株式会社から無償提供していただくため、安定的に運用でき、学生支援の一助となることと考えています。生理に伴うさまざまな負担の軽減、経済格差やジェンダーギャップ等を解消し、女子学生が安心して通えるキャンパスづくりに長崎大学は取り組んでいます。



2. 教職員の交流

2-1 ウェルカムカフェ

【日 時】令和5年5月22日（木）18：00～19：00

【場 所】ダイバーシティ推進センター

【参加者】新任教職員2名、在任職員5名、未来構想委員9名

令和4年度秋以降に長崎大学に着任された新任教職員の方々が、在任教職員のみなさんと自由にお話ししながら、地域や大学のことで分からないこと、心配なこと、仕事と生活の両立のこと等の不安を解消していただく場です。また、部局を越えてコミュニケーションの輪を広げることを目指しました。このカフェは、メンター・メンティーと位置づけるより、「終わって見たらこれがメンタリングだった」と思えるような集まりを目指し、先輩方と新任教職員の気軽な集まりを企画しています。また、今回企画したウェルカムカフェのような、カフェによるメンター制度につながる場の提供は、平成27年度からの取組です。

主催は当センターですが、ダイバーシティ未来構想委員会で話し合い、企画や当日の運営にいたるまで準備を進め、委員長の間脇知子先生を中心にご尽力くださいました。今年度は、すこしでも多くの皆さんが参加できるよう、ダイバーシティ推進センターでの対面と、Zoomを用いたオンラインによる、ハイブリットで企画しました。また、研究開発推進機構のURAである王鴻香さん、瓜田千春さんにもご協力いただきました。

当日は、まず開会のご挨拶として、吉田ゆりセンター長から、新任教職員のみなさんを歓迎していただきました。その後、全体で一人一言ずつの自己紹介をしました。4つのグループに分かれて、新任教職員の皆さんからは長崎大学や長崎に来てから困ったことや心配事についてお話をさせていただいたり、在任教職員の皆さんからは長崎のお勧めを紹介していただきました。URAのお2人にはグループに入ってもらい、適宜研究支援の内容を共有していただきました。グループは3回転し、新任・在任、職種、分野関係なく交流する機会となりました。最後は、中島ゆり副センター長から、今日の出会いが今後のつながりとなっていくことへの期待をこめた挨拶で閉会しました。終了後は、お互いの連絡先を交換するなどし、今後も気軽に相談し合うきっかけづくりの場となりました。

今後は、教員にとっても、また職員にとっても参加しやすい会になるように、色々な工夫を考えていきたいと思えます。



3. その他の活動

3-1 共催セミナー等

- 2023.11.4 (対面)「ジェンダーのとびらを開こう ラウンドテーブル in 長崎」早稲田大学教育総合研究所「ジェンダー平等の方法の開発に関する実践的研究—中高生を対象に」研究部会
- 2023.11.10 (対面・WEB)「いのちを救い、被害を軽減～防災と障害を考える～」障がい学生支援室
- 2023.12.1 (対面)「多様性を活かす職場でのコミュニケーション」長崎県・ながさき女性活躍推進会議

参加費無料

ジェンダーのとびらを開こう
ラウンドテーブル
in 長崎

開催日時 2023.11.4 (土)
14:30～17:30 (受付開始 14:00)

開催場所 長崎大学文教キャンパス
ダイバーシティ推進センター
アクセス方法はご査収

対象 県内の高校生、大学生、社会教育関係者、
教員など 定員15名程度

申込フォームはこちら
<https://forms.gle/143Aug156JA5147>

申込方法

問合せ先・村田麻子 (研究代表者)
早稲田大学文学部附設早稲田女子研究室
〒817-8501 長崎県長崎市山手1-24

長崎大学 2023年度 障がい学生支援室 公開講演会

参加無料

いのちを救い、被害を軽減
～防災と障害を考える～

文字
通訳
あり

講師 福井工業大学 工学部建築土木工学科
教授 竹田 周平氏

日時 2023年11月10日(金) 15時00分～16時30分
講演「いのちを救い、被害を軽減～防災と障害を考える～」

会場① 長崎大学文教キャンパス「スカイホール」
(グローバル教育・学生支援棟4F)
会場② オンライン (Zoom)

対象 長崎大学教職員・学生、その他どなたでも

申込 ①下記URLまたは二次完コードからお申し込みください
<https://forms.gle/Gy5YxvW92m0GzT72>
②FAX (裏面の用紙を記入)
③メール (裏面の内容を本文に入れて下記宛まで)
※申込締切: 11/11 (水)

お問い合わせ先 (長崎大学障がい学生支援室)
電話 095-819-2006
FAX 095-819-2974
メール support@ml.nagasaki-u.ac.jp

【主催】障がい学生支援室 【共催】ダイバーシティ推進センター ◎保健センター

中略5年度 長崎県・ながさき女性活躍推進会議 共催 長崎大学ダイバーシティ推進センター

企業経営におけるジェンダー平等の視点を強化するセミナー
県内企業と大学生と一緒に考えてみる

「多様性を活かす職場での
コミュニケーション」

日時・場所 (長崎会場)
12月1日(金)
16:30～18:30

会場: 長崎県内の大学
教職教育棟 1階A-12 (議議室)

対象 企業: 県内企業の経営者・
管理職・人事・広報担当者
大学生: 長崎県内の大学に
進学予定者
(金学年対象、私服参加OK！)

性別問わず参加いただけます。
募集人数: 50名程度
(各20名程度)

アシリナー
株式会社ナガサキリサーチ 代表取締役
NPO法人FOCUS 代表理事
栗田 麻美 氏

プログラム
第1部: 導入セミナー
参加者全員で考えよう!
第2部: ワールド・カフェ
グループ別で話し合い、
異業種交流しよう!

参加無料・嬉しい軽食付き!

【申込】(企業の方はこちら) 申込書をお送りください。お申し込みいただいた企業様には、お申し込みの状況をお知らせいたします。
【申込】(学生の方はこちら) 申込書をお送りください。お申し込みいただいた学生様には、お申し込みの状況をお知らせいたします。

申込締切: 11/22 (水)

【お問い合わせ先】
ながさき女性活躍推進会議事務局
(実行者: 長崎県産業協会)
〒850-0013 長崎県長崎市1-12-1(長崎ビル1階)
TEL:095-822-0245 FAX:095-822-3421
事務局: 長崎県産業協会、ながさき女性活躍推進会議

3-2 論文、学会発表等

- 矢内琴江「ミシュリンヌ・デュモン『ケベックのフェミニズム』の邦訳を刊行して」、日本ケベック学会定例研究会 2023年7月15日
- ジャック・ラルシエール『ケベックの歴史』小倉和子、小松祐子、古地順一郎、伊達聖伸、矢内琴江共訳、水声社、2023年
- Kotoe Yauchi, Interaction between Different Learning Communities: Learning Encounters between High School Teachers and College Students, ERAS International Conference and WERA Focal Meeting 2023 2023年11月22日
- 矢内琴江『性差別を克服する実践のコミュニティーカナダ・ケベック州のフェミニズムに学ぶ』明石書店、2024年 (印刷中)
- 矢内琴江「迫害から解放へー性の多様性に関わられた社会の実現への道のり」、「家族—変化し多様化し続ける共同体のかたち」、『ケベック・エリア・スタディーズ』、明石書店、2024年 (印刷中)。

3-3 講演等

- 2023.6.15 (WEB) 矢内琴江:「わたしがわたしらしく生きられる社会を一男女共同参画社会づくり」長崎県男女共同参画推進センター
- 2023.6.22 (WEB) 内野睦美: 第18回ワーク・ライフ・バランス (WLB) セミナー「仕事と介護の両立支援～知らない損する介護の知識～」国立研究開発法人産業技術総合研究所イノベーション人材部 ダイバーシティ推進室

- 2023.7.10 (対面) 矢内琴江：「ジェンダー教育は学生生活から生み出せる!?」大東文化大学外国語学部英語学科・外国語学会英語部会（於：大東文化大学）
- 2023.8.18 (WEB) 矢内琴江：「学校が変われば、社会が変わる—気づきから実践へ」東京ウィメンズプラザ 令和5年度男女平等参画推進事業 アンコンシャス・バイアス研修
- 2023.9.23 (対面) 矢内琴江：「長崎大学ダイバーシティ推進センターにおける女性研究者支援について」第82回九州薬学大会（シンポジウム5 誰もが活躍する未来へ～多方面で飛躍する女性薬学出身者～）（於：出島メッセ）
- 2023.11.18 (WEB) 矢内琴江：「ジェンダー平等と民主的な組織づくり」福井県労連女性部 福井県労連女性部学習会
- 2023.11.21 (WEB) 内野睦美：令和5年度ワーク・ライフ・バランスセミナー「身に付けよう介護の知識～自分のために～」九州大学男女共同参画推進室
- 2024.2.29 (WEB) 矢内琴江：「ジェンダー・ダイバーシティの視点から大学を変える」秋田公立美術大学FD
- 2024.3.6 (対面) 矢内琴江：長崎市男女共同参画室パネルディスカッション

3-4 講義等

- 2023.11.7 (歯学部1年生) 2023年度「学外早期体験実習」講義「ダイバーシティとは何か」
担当：安武敦子（ダイバーシティ推進センター）
- 2023.6.12～2023.8.7 開校日：第2クォーター 水曜日5、6限目
教養教育講義 自由選択科目「ボランティアを通して地域を知る」
担当：井口茂（生命医科学域（保））、本多直子（生命医科学域（保））、矢野香（キャリアセンター）
年次：1、2、3、4年次

回	内容	担当
第1回	ボランティア活動について	井口 茂
第2回	フィールドワークに向けたオリエンテーションとグループワーク	井口 茂
第3回	傾聴について【第1回ケアラーサポーター育成研修】	井口 茂
第4回	講師：岡島つよし氏（こころ～え）	
第5回	ボランティアのためのコミュニケーションのとり方を学ぶ①	矢野 香
第6回	ボランティアのためのコミュニケーションのとり方を学ぶ②	
第7回	認知症サポーター養成講座【第2回ケアラーサポーター育成研修】 講師：中田憲太氏（長崎市西浦上・三川地域包括支援センター）	井口 茂
第8回	認知症高齢者に対する支援：グループワーク	井口 茂
第9回	フィールドワーク	井口 茂
第10回		井口 茂
第11回	こどもの心と身体の発育・発達①	本多 直子
第12回	こどもの心と身体の発育・発達②	本多 直子
第13回	フィールドワークのまとめ、プレゼンテーション①	井口 茂
第14回	フィールドワークのまとめ、プレゼンテーション②	井口 茂
第15回	高齢者に対する支援とボランティア	井口 茂

- 2023.4.1～2023.6.11 開校日：第1クォーター 水曜日5、6限目
教養教育講義 自由選択科目「ダイバーシティ社会の課題とその解決」
担当：井口茂（生命医科学域（保））、矢内琴江（ダイバーシティ推進センター）、吉田ゆり（ダイバーシティ推進センター）
年次：1、2、3、4年次

回	内容	担当
第1回	オリエンテーション：ダイバーシティ社会と私	矢内琴江
第2回	アンコンシャスバイアス	矢内琴江
第3回	アンコンシャスバイアス	矢内琴江
第4回	女性活躍推進とライフイベント	吉田ゆり
第5回	女性活躍推進とライフイベント	吉田ゆり
第6回	介護をしながら働くこと	井口茂
第7回	介護をしながら働くこと	井口茂
第8回	自分らしく生きる—ジェンダー・セクシュアリティの視点から考える	矢内琴江
第9回	自分らしく生きる—ジェンダー・セクシュアリティの視点から考える	矢内琴江
第10回	他者と共にゆたかに生きる—多文化共生の視点から考える	矢内琴江
第11回	他者と共にゆたかに生きる—多文化共生の視点から考える	矢内琴江
第12回	私なりの生き方・働き方を考える	矢内琴江
第13回	私なりの生き方・働き方を考える	矢内琴江
第14回	クロスセッション（小グループの中での課題のプレゼンとディスカッション）	矢内琴江
第15回	ふりかえり	矢内琴江

3-5 委員会委員等

（安武敦子）

長崎県建築審査会 会長

日見大曲・宿町団地第1期整備事業受注者選定審査会 会長

日本建築学会コミュニティ居住小委員会 委員長

長崎ビンテージビルディング実行委員会 委員長

鉄骨研究会 副会長

国際女性建築家会議 総務理事

長崎県住宅政策懇談会 委員

長崎県都市計画審議会 委員

長崎県旧魚の町団地活用プロジェクトのプロポーザル審査委員会 委員

長崎市長崎市国指定史跡長崎原爆遺跡保存・整備委員会 委員

長崎市地球温暖化対策実行計画協議会 委員

長崎市環境審議会 委員

長崎市外海の石積集落景観整備活用委員会 委員

長崎市景観審議会 委員

佐賀県伊万里港地方港湾審議会 委員

大村市都市景観デザイン専門家会議 委員

（矢内琴江）

日本社会教育士会 常務理事

全国社会教育職員養成研究連絡協議会 理事

日本社会教育学会70周年記念事業国際シンポジウム部会 委員

雲仙市男女共同参画審議会 会長

ながさき女性活躍推進会議ワーキンググループ 委員

長崎市総合計画審議会 委員

3-6 センタースタッフ参加のセミナー・講演会

- 2023.4.21 (WEB) 内野睦美:「働き方改革オンラインシンポジウム2023」株式会社ワーク・ライフバランス
- 2023.5.23 (WEB) 内野睦美:「第7回 介護離職防止対策シンポジウム」一般社団法人 介護離職防止対策促進機構
- 2023.9.29 (WEB) 内野睦美: 文部科学省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (女性リーダー育成型) 事業「北東北女性研究者 研究・交流フェア2023」岩手大学、いわて女性リーダー職研究者ネットワーク、北東北ダイバーシティ研究環境推進コミッティ
- 2023.10.16 (WEB) 矢内琴江: 令和5年度知る・学ぶ・伝えるequality連続講座 第一回「ジェンダー平等に向けての男性学・男性性研究入門」奈良女子大学
- 2023.10.21-22 (WEB) 矢内琴江: 第37回北方民族文化シンポジウム網走「北方民族文化とジェンダー2」一般社団法人北方文化振興協会・北海道立北方民族博物館
- 2023.11.28 (WEB) 矢内琴江:「第6回全国ダイバーシティネットワーク総括シンポジウム つなげよう さらなる未来へ」全国ダイバーシティネットワーク
- 2023.12.9 (WEB) 内野睦美:「認知症の人と家族の会長崎地区あじさい会 地方講演会」公益社団法人認知症の人と家族の会 長崎県支部長崎地区あじさい会
- 2023.12.12 (WEB) 内野睦美:「令和5年度富山大学ダイバーシティ・シンポジウム」富山大学ダイバーシティ推進センター
- 2023.12.19 (WEB) 安武敦子・太田みどり・内野睦美:「令和5年度東京農工大学ダイバーシティセミナー」東京農工大学 女性未来育成機構
- 2023.12.20 (WEB) 矢内琴江: 第6回RISTEX総合知オンラインセミナー「学際研究/共創型研究のすすめ」～異分野融合において「哲学者」が果たしうる役割: 数学・認知科学・神経科学・ロボティクスとの共同研究の実践から」社会技術開発センター
- 2023.12.21 (WEB) 矢内琴江: 日本学術振興会 (JSPS) 男女共同参画推進シンポジウム「学術の未来と『無意識のバイアス』について—『男女共同参画』を科学的根拠に基づいて議論する」
- 2024.3.4 (WEB) 矢内琴江:「2023年度神戸大学ダイバーシティフォーラム「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (先端型)」事業総括シンポジウム 神戸大学インクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンター ジェンダー平等推進部門

3-7 報道・メディア掲載等

テレビ取材

- 長崎国際テレビ (NIB) 2023. 6. 5 放映 2023. 6. 1 「ケアラズ交流会」
- 長崎国際テレビ (NIB) 2024. 2. 28放映 2024. 2. 28 「長崎大学病院の働き方改革シンポジウム」

新聞掲載

- 西日本新聞 2023. 4. 2 センセイ聞いて<子育てしにくい>
- 長崎新聞 2023. 9. 2 安心して暮らせる社会に 長崎市パートナー制度 県内初導入4年
- 毎日新聞 2023. 11. 11 生理用品無償で提供
- 長崎新聞 2023. 12. 14 長崎大学女性研究者賞
- 長崎新聞 2024. 2. 29 長崎大学病院の働き方改革シンポジウム